



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信  
 2009年5月1日号 No.97

**'みなさんをいつもまんやかに、**

区議団控室：5803-1317（直通）  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



志位さんを迎えての日本共産党大演説会へのご参加ありがとうございました

**「会場いっぱい参加者で、元気いっぱい」「お見事な演説会…大変ですが頑張ってください」**

一階席までうめつくす  
 約1800人の参加者

画期的な演説会になりました。みなさんの「支援に厚く感謝いたします。」

当日の27日開演時間には、1階席がほぼ満員になったものの階はまだ空っぽ。司会役の私は壇上の袖で「どうなるのかな？」と思っていたら、志位さんの演説が始まるころから2階席がどんどん埋まり、最終的にはほぼ満席になりました。

さすが、志位さんの効果は違います。同時に、共産党への期待もひしひし感じました。演説会が終わって会場を出る参加者のキラキラした顔、がんばるぞー！という顔がすごく印象的でした。

演説会場（上）と、午後開かれた志位さん囲む懇談会（右）いずれも27日



**青年の雇用破壊「30歳代の男性はバイトもありません…」**

共産党の東京都委員会に白山に住む青年から生活相談がありました。26日にすぐ会ったところ、「仕事がなく父親も脳梗塞で倒れてビハビ中。実は日銭にも困っている…」というものでした。

これまで塾の採点やピラの配付など幾種ものバイトをやってきたが、ピラ配りも量を減らされ小遣いにもならないくらいだとか。「30歳すぎると特に男はバイトもありません。自分が嫌になります」。こうして「自己責任」に追い込んでいくのでしょうか。

仕事探しをしながら、日本社会の問題点を考えてゆきましょう。そんな話もしました。彼は演説会に来てくれました。



同じ日の午後からは「志位さんを囲む各界懇談会」を開催し、約60名が参加。中小企業の経営者、区内同業者協会、宗教者に町会関係者など実に多様な方々からの平和、国の財源問題、中小企業対策など質問に丁寧に志位さんが答えていました。

演説会の翌々日、私に届いた手紙です。「お見事な演説会、おめでとうございました。…共産党だけでは政権を取れません。志を同じにする仲間で政権を取るわけではありませんか」という感じで演説を終わったことは大変いいイメージを受けました。頑張ってください

- まんぢち日記**
- 24日 一日中雨降りでしたが、今日も宣伝カーが区内を運行し演説会のお誘い。私も朝一番と夕方、同乗しました。夕方は雨脚も激しくびしょよりでしたが、「がんばってください」の声援に励まされます。
  - 午後、知人の通院のお付き合いで、久しぶりに健生病院へ。多くの患者さんがごった返していましたが何人か知り合いにも会えました。お元気で。
  - 25日 終日、演説会のお誘いに街を歩きました。ハンドマイクをかかえて辻辻でお誘い演説。（聞こえてるかな？）と思いますが、これが結構聞こえているから嬉しいのです。
  - 27日 演説会当日。午後は「懇談会」に出席、演説会の司会は緊張しました。